



2025年度TCPT第3回年次大会 講演・ワークショップ内容

開催日時：2025年8月9日（土曜日）10時から18時

場所：品川駅近くの会場・オンライン

主催：一般社団法人東京プレイセラピーセンター（TCPT）

第1部 10:00-12:00 講演とワークショップ

「遊びの力を体験しよう！～子どもと大人を元気にする遊び～」

橋本佐枝子 CPT™（品川景德学園）

三科千裕 CPT™（東京サレジオ学園・明治大学大学院文学研究科）

私たちプレイセラピストがプレイセラピーを実施し子どもたちの支援に関わる時、プレイセラピーの中で表現されるものの奥深さ、それらを私たちに伝えてくれるプレイの力を日々実感しているがゆえに、「子どもの周りにいるプレイセラピストではない大人にもっとプレイの力を知ってほしい」と思うことがあるのではないのでしょうか。すべての大人がプレイの力に目を向け、理解しようとする姿勢を持つことが、子どもたちがより育ちやすい社会を作る一助となるのではないかと考えることもあります。第3回年次大会午前部では、私たちプレイセラピストと一般の方が一緒にプレイの力を体験的に学ぶ場を作ります。プレイフルで楽しくありながら、言葉にならない気持ちを表現したり、自分のことを理解できたりする力があるため、参加される方にとっては貴重な時間になるでしょう。プレイセラピストである皆さんには参加しながら、一般の方へプレイの力を伝える役割も担っていただきます。どのような言葉を使って自分は説明するのか、どの部分の説明は得意だがどの部分は苦手意識があるのか、などを知ることで今後保護者や他職種にプレイセラピーの説明をする時に活かしていくことができます。

講師

橋本佐枝子 CPT™

臨床心理士・公認心理師・アーティスト。慶應義塾大学文学部卒業、明治学院大学大学院博士前期課程修了。教育相談センター、東京都スクールカウンセラーを経て、現在は児童養護施設品川慶徳学園にて心理療法担当職員。心理とアートについて関心があり、アトリエまぐらのいきおいにて小学生アートクラスを担当し、自身もアート作品制作・発表を続けている。

三科千裕 CPT™

臨床心理士・公認心理師。静岡大学大学院人文社会科学研究科終了。現在は東京サレジオ学園、明治大学大学院文学研究科所属。乳児院や児童養護施設等、主に子どもの福祉領域で心理臨床を行ってきた。関心は攻撃性の表現と扱い、生活場面における治療的環境づくり。子どもの頃好きだった遊びは折紙、テントごっこ。

* CEU 『プレイセラピーの理論 2CEUs』



13:00-14:30 ワークショップ

「プレイセラピーの視点を地域の子育て支援に活かすことを考える」

鶴田久美 CPT™ (心理臨床オフィスこかげ)



今回のプレゼンテーションでは、プレイセラピーの視点を活かした地域での子育て支援について考えることを目的とします。我が国では、令和5年4月1日に子ども家庭庁が発足されました。それにともない、スローガンである“こどもまんなか社会”の実現に向けたさまざまな取り組みが行われ、報告されている流れがあります。数ある分野の一つである、市町村における相談支援体制・家庭支援の充実(こども家庭センター・伴走型相談支援・家庭支援事業)に臨床心理士、公認心理師、そして認定プレイセラピストとして関わる実践を通して、会員の皆様とプレイセラピーの理論やスキル等を地域の子育て支援に活かすことについて考える機会を持ちたいと考えています。

具体的には、児童福祉法第21条の18に規定された6つの事業(子育て短期支援事業、養育支援訪問支援事業、一時預かり事業、子育て世帯訪問支援事業、児童育成支援拠点事業、親子関係形成支援事業)を指す家庭支援事業のうち、親子関係形成支援事業に焦点をあてて検討します。実施主体は市町村とされており、これらの事業を必要とする家庭に対し、市町村は、事業の利用を勧奨・支援しなければならないと定められています。一方で、親子関係形成支援事業の令和6年度実施に関する調査では、1741市町村のうち、実施していると回答したのは9.9%であったことが報告(親子関係形成支援事業の実施見込状況、こども家庭庁)されています。また、実施事例では市町村ごとに異なる取り組みが行われていることがわかり、各市町村が模索しながら事業を進めていることが伺えます。

前半では、親子関係形成事業の目的や概要などに触れ、実施報告や実施状況などからの現状を共有したうえで、プレイセラピーの視点を活かしたプログラムの実践報告を行い、課題を整理するとともに地域の子育て支援について考えていきます。後半では、発達年齢や参加対象に応じて実施しているいくつかのグループのプログラムを紹介し、プログラムの中で実践しているプレイセラピーの理論やスキルを取り入れたワークの体験とディスカッションを通じて、学びあう機会を作ることを予定しています。プレイセラピーの視点を活かした保護者支援の一案から、参加者の皆さんが、子どもと関わる大人の支援にプレイセラピーを活かす可能性を感じたり、プレイセラピーに対するプレイセラピストとしての新たな気づきを得たりすることができるように進めたいと思います。

* 取り上げるプレイセラピーのトピック: プレイセラピーの理論, プレイセラピーのスキル, 保護者との関わり, プレイセラピーにおけるその他のトピック: 市町村事業での子育て支援、虐待予防、保護者のグループ、多職種連携

- * プレゼンテーションが基づく理論アプローチ: 子ども中心プレイセラピー (CCPT), フィリアルプレイセラピー, フォーカシング指向心理療法、集団精神療法
- * CEU『プレイセラピーに関するトピック 1.5 CEUs』

14:40 – 16:10 ワークショップ

「プレイセラピースーパービジョン:

プレイセラピースーパービジョン契約を作成する」

小川裕美子 CPT-S™ (Marist College: マリストカレッジ、米国)

「スーパーバイザーになるために必要なことは？」と聞かれたとき、どのような要件が思い浮かぶでしょうか。長年、臨床の世界では「ある程度の臨床経験があればスーパーバイザーになれる」という考えが一般的でした。しかし、スーパービジョンは単にスーパーバイザーが臨床知識やスキルを身につけることを援助するだけのものではありません。スーパーバイザーは、スーパーバイザーのクライアントが、適切で最適な治療を受けられることを保証していくことやスーパーバイザーの臨床家としての適性を評価し、成長を促すこと、さらに、スーパーバイザーが将来的に独立し、一人前の臨床家として活動できるよう、必要なコンピテンス(能力)を身につける過程を支援する役割も担います。またスーパーバイザーには 指導者としての資質や倫理的な視点も求められます。スーパーバイザーとスーパーバイザーの間には 深い信頼関係 が形成され、それがスーパービジョンの質を左右します。一方で、スーパーバイザーは スーパーバイザーを「評価」する教育的な役割 も果たさなければならず、「関係性」と「評価」を両立させるという難しいスキル が求められます。特にプレイセラピーにおいては、プレイセラピー特有の知識やスキルの発展を促すだけでなく、子どもや保護者へのセラピストの逆転移や、象徴表現への感性など、プレイセラピーに特有の課題をスーパービジョンで扱っていく必要があります。

このワークショップでは、スーパービジョンを効果的に実施するための確かな根拠を提供するものとして、多くの研究でその重要性が支持されている「スーパービジョン契約」を一緒に作成しながら、プレイセラピースーパービジョンの重要要素についてお話していきたいと思います。

- * 取り上げるプレイセラピーのトピック: プレイセラピーにおけるその他のトピック、プレイセラピーに特化したスーパービジョン
- * プレゼンテーションが基づく理論アプローチ: スーパービジョンの一般論についてお話をするため特定のセラピー理論には基づいていません。
- * CEU『プレイセラピーにおけるその他のトピック、あるいはプレイセラピーに特化したスーパービジョン: 1.5CEUs』

(CPTの方やCPT-S申請予定の方はスーパービジョンのCEUとして申請してください)



16:20 - 17:20 ワークショップ

「プレイセラピストのセルフケア」

湯野貴子 CPT-S™ (ファミリーメンタルクリニックまつたに)

プレイセラピストが子どもや家族のメンタルヘルスをサポートするために、自分自身をケアすることが重要であることはよく知られています。なぜなら、子どもとの心理療法やプレイセラピーにおいては、非言語表現やイメージの世界が豊かに繰り広げられることもあって、セラピストは強い逆転移反応を体験することが多いからです。バーンアウト(燃え尽き)やトラウマの2次受傷(代理トラウマ)などを予防するためにも、セルフケアが重要です。今回のワークショップでは、どんなことがセルフケアになるのか、なぜそれが必要なのかを知り、自分のセルフケアの方法を自分で意識でき、今後の自分の生活や仕事に取り入れられるようになることを目指します。具体的には、セルフケアのチェックリストをもとに自分のセルフケアを振り返り、ディスカッション、そしてアクティビティを通して、参加の皆さんが役立つ知識を得つつもほっと一息つける時間になりたいと思っています。

- * 取り上げるプレイセラピーのトピック: プレイセラピーにおけるその他のトピック
- * プレゼンテーションが基づく理論アプローチ: セルフケアの一般論についてお話をするため特定のセラピー理論には基づいていません
- * CEU『プレイセラピーにおけるその他のトピック: 1CEU』

17:20 - 18:00 会員交流会(自由参加)

自由参加の交流会です。

会員間の情報共有など自由に交流をしていただけます。

